

第1回中空知広域水道企業団水道事業ビジョン策定検討会議 議事概要

- 開催日時 平成30年6月18日(月) 13:55~15:25
- 開催場所 滝川市まちづくりセンター 多目的室
- 出席委員 峯村委員長、高村副委員長、中口委員、河端委員、加藤委員、山崎委員、小林委員、山委員
- 出席助言者 保坂助言者、松原助言者
- 出席事務局職員 前田企業長、加藤企業局長、児玉工務課長、横山営業課長、吉尾工務課副主幹、桜井営業課副主幹、金子営業課副主幹、加地滝川営業所長、岩崎砂川営業所長、大津奈井江営業所長、山田歌志内営業所長、早坂工務課主査、松本営業課担当
- 配布資料 会議次第(別紙1)
第1回中空知広域水道企業団水道事業ビジョン策定検討会議資料(別紙2)
水道事業ビジョン策定概要(別紙3)
水道事業ビジョン 今後の進め方(別紙4)
水道に関するお客様アンケートご協力のご願い(別紙5)

1 開会 企業局長

2 企業長挨拶

本日は、水道事業ビジョン策定検討会議の趣旨を理解し、委員をお引き受けいただき、お集まりいただいたことに心から感謝申し上げます。

また、本日の会議には北海道空知総合振興局 保健環境部 滝川地域保健室から保坂主査、中空知水道協会からは松原会長に助言者としてご参画をいただいていることにお礼申し上げます。

さて、前回の地域水道ビジョンの策定から、10年が経とうとしている。この10年の間には様々な変化が起きており、昨今の巨大地震を中心とする自然災害や平成22年をピークとした人口減少社会の到来といったことを踏まえて、国が水道事業に示す考え方が大きく変わった状況の中で地方の水道事業ビジョンを策定していくことになる。

また、本日大阪地方で地震が発生し、テレビのニュース等で水道管破裂等の報道がされ大きな被害が発生している。

そのようなことも含め、中空知地域も国と同様、人口が減っていく課題がある中で、安定した水の供給を続けていくことのような課題がある。この検討会議については、こうした課題の解決に向けて、今後10年間の計画づくりのために皆様のお力をお借りしたいとするものである。

検討会議の中でお気づきの点やご不明な点などがあれば、何なりと事務局に申しつけていただき、次回開催時までの資料請求などの指示をしていただきたいと思いますと考えている。

皆様方には活発なご意見、ご提案をいただき、よりよい検討会議としていただくようお願いを申し上げて、水道企業団を代表しての挨拶とする。どうぞよろしくお願いしたい。

※企業長の挨拶後、加藤企業局長から委員及び助言者の紹介があり、各自ご挨拶いただいた。

3 委員長及び副委員長の選出

企業長から選出方法について委員に諮ったところ、次の委員の推薦があり、委員から異議なしの声を受けて、提案どおり決定した。

委員長 峯村 孝 委員（滝川市より推薦）

副委員長 高村雄渾 委員（砂川市より推薦）

決定後、委員長・副委員長からそれぞれ挨拶があり、その後事務局職員が自己紹介を行った。

事務局：会議終了後に事務局において議事録を作成し、発言した個人を特定できないようにして要旨を企業団ホームページに公開したいと考えているが、議事録案の内容の確認を全員で行うとなると、それなりの時間がかかってしまうので確認を委員長に一任していただくことでご了解をいただきたい。

（異議なしの声あり）

4 議題 進行：峯村委員長

（1）水道企業団の事業概要

事務局より説明

説明資料「第1回中空知広域水道企業団水道事業ビジョン策定検討会議資料」

（別紙2）

資料目次	1	水道事業の沿革
	2	給水区域平面図
	3	人口・水量の実績
	4	施設概要図
	5	浄水場処理系統図
	6	水道管路の状況
	7	年代別管路延長
	8	適切な施設・管路の維持管理
	9	原水水質の主な問題点と対応
	10	耐震診断結果一覧
	11	危機管理マニュアルの整備
	12	緊急連絡体制の整備
	13	財政状況
	14	組織体制の状況
	15	職員体制の状況

委員1：非常用発電機について説明があったが、現在までに使用したことはあるのか。

事務局 1：浄水場、滝川配水センター、歌志内の増圧ポンプ場 2 か所に非常用発電機があり、停電等が発生した場合には稼働している。

委員 2：年間の使用頻度はどれくらいか。

事務局 2：平成 29 年度については、停電による稼働はしていないが、瞬間停電で歌志内第 1 増圧ポンプ場が 1 度稼働している。

(2) 水道事業ビジョンの概要と今後の進め方

(3) 今後のスケジュール

事務局より一括説明

説明資料「水道事業ビジョン策定概要」(別紙 3)

説明資料「水道事業ビジョン 今後の進め方」(別紙 4)

質疑なし

(4) その他

水道に関するお客様アンケートについて水道利用者の実態や意向を把握するため、3 市 1 町の水道利用者約 3 万世帯のうち、無作為に抽出した 500 世帯について実施したい旨事務局より説明

説明資料「水道に関するお客様アンケートご協力をお願い」(別紙 5)

委員 1：アンケートは誰にでも関係なく送るのか。

事務局 1：完全にランダムで抽出しており、57 人に 1 人という形で抽出し、抽出された方全員に送ることになる。

委員 2：水道事業ビジョン今後の進め方の中で次回開催が 7 月中旬に設定されているが、アンケートの締切期限が 7 月中旬までとなっており、集計作業等も考えるとそんなに早く開催できるのか。

事務局 2：アンケートの結果がまとまり次第の開催となることから、7 月下旬の開催になる。この後提案をさせていただくが、7 月 27 日に開催を予定している。

5 その他

(1) 次回日程の検討

事務局から 7 月 27 日(金) 14:00 から滝川市まちづくりセンター多目的室で開催したい旨の提案があり、異議なしとして決定された。

(2) 事務連絡

特になし

(3) その他

委員 1：次回会議では事務局も含めた出席者全員の名簿をいただきたい。

事務局 1：次回会議では用意する。

委員 長：次回、助言者の方からも専門的な立場からアドバイスや報告をいただくことにしてはどうか。

(異議なしの声あり)

6 閉会 委員長